

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場取引所 大

上場会社名 セキ株式会社

コード番号 7857 URL <http://www.seki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関 啓三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 松友孝之

四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日

配当支払開始予定日

TEL 089-945-0111

平成24年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	6,342	2.4	223	△5.0	310	5.7	177	18.4
24年3月期第2四半期	6,196	△4.4	235	65.6	293	44.0	149	33.9

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 87百万円 (△20.3%) 24年3月期第2四半期 110百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	42.60	—
24年3月期第2四半期	35.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	14,341	11,805	80.4	2,769.67
24年3月期	14,349	11,764	80.1	2,759.41

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 11,536百万円 24年3月期 11,494百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,816	2.0	584	5.4	726	9.2	408	13.2	97.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	4,508,000 株	24年3月期	4,508,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	342,556 株	24年3月期	342,556 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	4,165,444 株	24年3月期2Q	4,178,888 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	4,508,000 株	24年3月期	4,508,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	342,556 株	24年3月期	342,556 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	4,165,444 株	24年3月期2Q	4,178,888 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	
第一四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第一四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、当初東日本大震災の復興需要などを背景として景気は緩やかな回復の兆しが見られたものの、後半世界景気の減速などの影響から回復の動きに足踏みが見られ、欧州財政問題による世界的な景気の下振れ懸念や円高・株安の進行、電力の供給不安、領土問題に端を発した近隣諸国との経済活動の停滞など、依然として先行きが不透明な状況で推移しました。

当社グループの属する業界におきましては、不透明な景気動向を反映して、企業の広告宣伝費の削減、企業間競争の更なる激化に伴う受注単価の下落など、厳しい経営環境が継続しております。

こうした情勢のもと、当社グループでは印刷需要の集中する首都圏・関西圏における営業活動の強化、既存取引先に対する印刷需要の掘り起こしを図るなど、印刷関連事業の業績確保に努めましたが、企業の広告宣伝費削減の動きに伴い、商業印刷物の売上が減少しました。一方、前年東日本大震災発生の影響で落ち込んだ洋紙販売の需要が回復したことなどから、売上高は63億4千2百万円（前年同四半期比2.4%増）、営業利益は企業の広告宣伝費削減の動きに伴う出版・広告代理関連事業の利益率の低下などにより、2億2千3百万円（前年同四半期比5.0%減）となりました。また、与信管理費用の軽減などにより、経常利益は3億1千万円（前年同四半期比5.7%増）、四半期純利益は1億7千7百万円（前年同四半期比18.4%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、以下のとおりであります。

①印刷関連事業

不透明な景気動向により企業の広告宣伝費の削減傾向が続き、印刷需要が落ち込む中で、広報誌や記念誌など、当社のノウハウが生かせる印刷物の受注獲得に努めたことなどから、売上高は42億5千7百万円（前年同四半期比3.0%減）、営業利益は2億3千万円（前年同四半期比2.0%増）となりました。

②洋紙・板紙販売関連事業

前年東日本大震災発生の影響で極端に落ち込んだ洋紙販売の需要に一定の回復が見られ、売上高は8億3千1百万円（前年同四半期比54.6%増）となりましたが、印刷需要の減退に伴う市況の悪化、競争激化により利益確保には苦戦し、営業利益は1千9百万円（前年同四半期比15.4%減）となりました。

③出版・広告代理関連事業

既存メディアとの競争が激化する厳しい事業環境下、売上高は6億7千6百万円（前年同四半期比3.2%減）、2千9百万円の営業損失（前年同四半期は9百万円の営業損失を計上）を計上しました。

④美術館関連事業

セキ美術館では、季節ごとに展示を入れ替えた所蔵作品展を開催、売上高は1百万円（前年同四半期比12.8%減）、1千5百万円の営業損失（前年同四半期は1千7百万円の営業損失を計上）を計上しました。

⑤カタログ販売関連事業

オフィス関連用品通信販売業者に対する新規製品採用への積極的なアプローチや連結子会社の(有)こづつみ倶楽部の業績回復に伴い、売上高は5億7千5百万円(前年同四半期比1.2%増)、コスト削減など収益力の向上に努めたことなどにより、営業利益は1千7百万円(前年同四半期比32.0%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7百万円減少し、143億4千1百万円となりました。これは主に投資有価証券が16億8千万円と、前連結会計年度末に比べ1億1千2百万円減少したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ4千8百万円減少し、25億3千6百万円となりました。これは主に未払法人税等が1億1千8百万円と、前連結会計年度末に比べ7千6百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4千万円増加し、118億5百万円となりました。これは主に利益剰余金が95億8千万円と、前連結会計年度末に比べ1億3千5百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年5月10日公表の通期の業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示を行う予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,282,142	4,472,040
受取手形及び売掛金	2,688,799	2,704,073
有価証券	186,336	151,689
商品及び製品	219,805	264,755
仕掛品	196,184	178,014
原材料及び貯蔵品	88,349	94,414
繰延税金資産	62,860	64,282
未収還付法人税等	507	264
その他	97,783	43,941
貸倒引当金	△28,011	△28,017
流動資産合計	7,794,756	7,945,459
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,666,509	2,671,747
減価償却累計額	△1,623,152	△1,656,114
建物及び構築物(純額)	1,043,357	1,015,633
機械装置及び運搬具	3,872,124	3,876,154
減価償却累計額	△3,128,921	△3,212,311
機械装置及び運搬具(純額)	743,203	663,843
工具、器具及び備品	1,608,961	1,635,709
減価償却累計額	△380,158	△381,319
工具、器具及び備品(純額)	1,228,802	1,254,390
土地	1,282,315	1,282,315
建設仮勘定	—	24,990
有形固定資産合計	4,297,678	4,241,172
無形固定資産	56,268	52,137
投資その他の資産		
投資有価証券	1,793,051	1,680,427
長期貸付金	19,264	18,101
繰延税金資産	2,879	3,435
その他	452,143	419,548
貸倒引当金	△66,722	△18,801
投資その他の資産合計	2,200,615	2,102,709
固定資産合計	6,554,562	6,396,019
資産合計	14,349,319	14,341,479

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,322,647	1,394,637
未払法人税等	194,795	118,002
繰延税金負債	8	2,381
賞与引当金	115,145	115,539
その他	356,539	353,612
流動負債合計	1,989,136	1,984,174
固定負債		
繰延税金負債	125,596	79,843
退職給付引当金	286,970	290,094
資産除去債務	3,058	3,078
未払役員退職慰労金	175,846	175,846
その他	4,354	3,293
固定負債合計	595,825	552,156
負債合計	2,584,961	2,536,330
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,201,700	1,201,700
資本剰余金	1,333,500	1,333,500
利益剰余金	9,444,618	9,580,421
自己株式	△503,459	△503,459
株主資本合計	11,476,359	11,612,162
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,821	△75,271
その他の包括利益累計額合計	17,821	△75,271
少数株主持分	270,177	268,258
純資産合計	11,764,357	11,805,148
負債純資産合計	14,349,319	14,341,479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	6,196,958	6,342,640
売上原価	4,623,500	4,839,597
売上総利益	1,573,458	1,503,043
販売費及び一般管理費		
配送費	290,119	243,835
給料及び手当	439,894	430,793
貸倒引当金繰入額	5,760	—
賞与引当金繰入額	38,200	45,951
退職給付費用	11,920	10,924
その他	552,548	548,275
販売費及び一般管理費合計	1,338,443	1,279,780
営業利益	235,015	223,263
営業外収益		
受取利息	7,817	8,439
受取配当金	15,899	12,952
物品売却益	19,847	18,697
貸倒引当金戻入額	383	38,774
仕入割引	5,094	5,389
投資事業組合運用益	1,166	—
その他	11,461	11,613
営業外収益合計	61,671	95,867
営業外費用		
売上割引	1,195	896
投資事業組合運用損	—	6,196
賃貸収入原価	1,587	1,445
その他	221	67
営業外費用合計	3,004	8,606
経常利益	293,682	310,524
特別利益		
固定資産売却益	—	702
投資有価証券売却益	1,195	—
退職給付制度終了益	24,061	—
特別利益合計	25,257	702
特別損失		
固定資産売却損	1,166	—
固定資産除却損	1,012	912
投資有価証券売却損	35,899	125
投資有価証券評価損	2,614	10,515
特別損失合計	40,693	11,552
税金等調整前四半期純利益	278,246	299,674
法人税、住民税及び事業税	110,183	116,764
法人税等調整額	11,206	989
法人税等合計	121,389	117,753
少数株主損益調整前四半期純利益	156,856	181,920
少数株主利益	6,974	4,462
四半期純利益	149,882	177,457

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	156,856	181,920
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46,491	△93,920
その他の包括利益合計	△46,491	△93,920
四半期包括利益	110,365	87,999
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	103,207	84,364
少数株主に係る四半期包括利益	7,157	3,634

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	278,246	299,674
減価償却費	119,874	134,583
有価証券売却損益(△は益)	34,704	125
有価証券評価損益(△は益)	2,614	10,515
投資事業組合運用損益(△は益)	△1,166	6,196
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,038	△47,914
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,193	393
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△18,292	3,124
受取利息及び受取配当金	△23,716	△21,392
有形固定資産売却損益(△は益)	1,166	△702
有形固定資産除却損	1,012	432
売上債権の増減額(△は増加)	△6,366	23,266
たな卸資産の増減額(△は増加)	△93,390	△32,846
仕入債務の増減額(△は減少)	△41,396	71,990
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△13,285	7,217
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△25,056	△14,322
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△67	△50
小計	225,111	440,291
利息及び配当金の受取額	23,379	21,599
法人税等の支払額	△78,289	△187,512
営業活動によるキャッシュ・フロー	170,201	274,377
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△700,006	△1,295,125
定期預金の払戻による収入	400,000	1,254,042
有価証券の売却による収入	107,888	105,000
有形固定資産の取得による支出	△78,212	△64,240
有形固定資産の売却による収入	23,333	702
資産除去債務の履行による支出	△341	—
無形固定資産の取得による支出	△3,380	△3,850
投資有価証券の取得による支出	△318,940	△132,722
投資有価証券の売却による収入	171,091	64,336
貸付けによる支出	△2,000	△2,950
貸付金の回収による収入	19,901	4,113
その他	△10,035	△6,278
投資活動によるキャッシュ・フロー	△390,704	△76,973
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△28,143	—
少数株主への配当金の支払額	△5,554	△5,554
配当金の支払額	△41,831	△41,654
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,350	△1,350
財務活動によるキャッシュ・フロー	△76,878	△48,558
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△297,380	148,846
現金及び現金同等物の期首残高	3,636,225	2,633,302
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,338,845	2,782,148

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間(自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	4,389,902	537,962	698,991	1,345	568,756	6,196,958
セグメント間の内部売上高 又は振替高	220,427	620,528	11,306	—	—	852,262
計	4,610,329	1,158,490	710,298	1,345	568,756	7,049,221
セグメント利益	225,833	23,336	△9,959	△17,799	13,618	235,029

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	235,029
セグメント間取引消去	△14
四半期連結損益計算書の営業利益	235,015

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	4,257,593	831,605	676,832	1,173	575,434	6,342,640
セグメント間の内部売上高 又は振替高	236,952	614,300	8,895	—	—	860,148
計	4,494,546	1,445,906	685,728	1,173	575,434	7,202,788
セグメント利益	230,458	19,750	△29,400	△15,861	17,977	222,924

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	222,924
セグメント間取引消去	338
四半期連結損益計算書の営業利益	223,263

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。